

<報道関係者各位>  
すみだ北斎美術館 企画展のご案内



## 北斎没後 170 年記念

# 北斎 視覚のマジック 小布施・北斎館名品展

2019 年は世界的に名高い浮世絵師・葛飾北斎(1760-1849)の没後 170 年にあたります。この節目に、すみだ北斎美術館では、11 月 19 日(火)から 2020 年 1 月 19 日(日)まで、「北斎 視覚のマジック 小布施・北斎館名品展」を開催。北斎館所蔵の名品を、当館(東京・墨田区)で展示いたします。

北斎館は、北斎が晩年に訪れた長野県上高井郡小布施町に昭和 51 年に開館しました。「北斎 視覚のマジック」と題し、構図や形に不自然な構築的要素を加えているにも関わらず、不自然さを感じさせない作品を制作した北斎の魅力に迫ります。初期から晩年に至る肉筆画をはじめ、代表作の錦絵「富嶽三十六景」など、前後期あわせて北斎館所蔵の作品約 130 点が展示される珍しい機会です。ふだんは小布施・北斎館でしかみられない北斎の名品を、すみだ北斎美術館でご堪能ください。

### 2つの北斎専門美術館が所蔵する名品の交換展示



**北斎館**  
「【特別展】北斎没後 170 年記念  
すみだ北斎美術館名品展」開催終了



**すみだ北斎美術館**  
「北斎没後 170 年記念 北斎 視覚のマジック  
小布施・北斎館名品展」を 11 月 19 日から開催

目 次			
■ 本展のみどころ	P.02	■ 開催概要	P.04
■ 関連イベントのお知らせ	P.04	■ 開館 3 周年行事のご案内	P.06
■ 広報用作品画像請求用紙	P.08	■ 今後の企画展のお知らせ	P.09



報道関係の方の  
お問い合わせ先

すみだ北斎美術館 広報担当 Tel: 03-6658-8991 Fax: 03-6658-8992  
E-mail: hm-pr@hokusai-museum.jp



すみだ北斎美術館

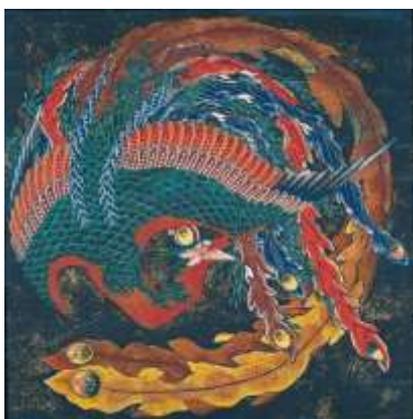
## 【見どころ 1】

# 観る人を圧倒するスケールで描かれた祭屋台天井絵 「鳳凰」と「男浪」

小布施・北斎館に展示されている東町祭屋台と上町祭屋台は、各屋台に2面ずつ、北斎によって描かれた天井絵が飾られています。東町祭屋台天井絵には「龍」と「鳳凰」、上町祭屋台天井絵には「男浪」と「女浪」が描かれています。本展ではその中から「鳳凰」と「男浪」を展示。圧倒的なスケールで描かれた祭屋台天井絵「鳳凰」「男浪」と対峙いただけます。

### ◆圧倒的な存在感を放つ！「鳳凰」

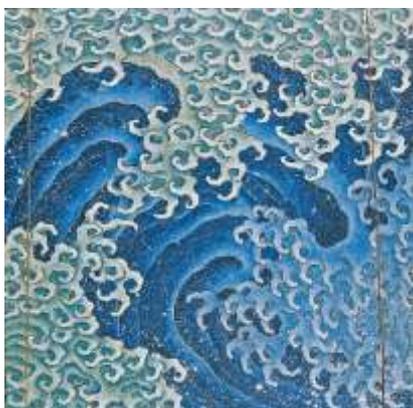
- ✓ 眼光鋭くこちらを見つめている鳳凰の眼
- ✓ 暗闇から鳳凰が浮かび上がるような描写



左：東町祭屋台天井絵 鳳凰 右：同左(部分) 小布施町東町自治会所蔵、北斎館寄託(通期)

### ◆逆巻く大波の迫力！「男浪」

- ✓ 北斎が晩年に描いた波の作品
- ✓ 大波の荒々しさ、碎け散る波頭にご注目ください



左：上町祭屋台天井絵 男浪 右：同左(部分) 小布施町上町自治会所蔵、北斎館寄託(通期)

## 【見どころ 2】 肉筆画に観る北斎の息遣い

<主な作品:「日新除魔」「柳下傘持美人」「肉筆画帖」「富士越龍」ほか>

◆小布施・北斎館は「画狂人葛飾北斎の肉筆画美術館」と称するほど北斎の肉筆画のコレクションが充実しています。中でも、北斎が放蕩の孫の悪魔祓いとして毎日描いた獅子の絵「日新除魔」は、作画の経緯が知られるものであり、北斎の生涯を知る上でも貴重な作品です。本展では「日新除魔」を前後期に分けて 4 点ずつ展示します。



「日新除魔」より 左:十月十日(前期)、中央:十月十一日(後期)、右:霜月十三日(後期) いずれも北斎館蔵

◆『肉筆画帖』は全国で 3 件しか揃っていることが確認されていない作品です。本展では、北斎館所蔵の『肉筆画帖』を前後期に分けて全て展示します。



左:『肉筆画帖』より「塩鮭と白鼠」(後期)  
中央:「柳下傘持美人」(後期)、右:「富士越龍」(前期)  
いずれも北斎館蔵



◆上記に加え、本展では、北斎館が所蔵する「富嶽三十六景」「諸国名橋奇覧」「琉球八景」などの版画や、摺物(\*)、版本を展示します。

摺物(\*) : 版画のなかでも、本屋などで売られる錦絵とは異なり、狂歌師や長唄の師匠らが個人的に発注したプライベートな配物の版画

## 開催概要

北斎没後 170 年記念

# 北斎 視覚のマジック 小布施・北斎館名品展

◎会期 2019年11月19日(火)～2020年1月19日(日)

◎前期 11月19日(火)～12月15日(日)

◎後期 12月17日(火)～1月19日(日)

※前後期で一部展示替えあり

◎休館日 毎週月曜日、年末年始 12/29(日)～1/1(水)

※開館：2020年1月13日(月・祝)

休館：2020年1月14日(火)

◎開館時間 9:30～17:30(入館は 17:00 まで)

◎主催:墨田区・すみだ北斎美術館

◎協力:北斎館

◎企画展公式サイト: <https://hokusai-museum.jp/obuse/>

◎TEL: 03-6658-8936 (9:30～17:30 ※休館日を除く)

◎観覧料

	一般	高校生 大学生	65歳以上	中学生	障がい者	小学生以下
個人	1,200円	900円	900円	400円	400円	無料
団体	960円	720円	720円	320円	320円	無料

※団体は有料のお客様 20 名以上。※本展のチケットは、会期中観覧日当日に限り、AURORA(常設展示室)もご覧になれます。

◎前売券

販売場所:すみだ北斎美術館受付(販売期間: 10月19日～11月17日)

ローソンチケット(Lコード:35481) <http://l-tike.com> TEL:0570-084-003

カンフェティ <http://www.confetti-web.com/>

一般	高校生 大学生	65歳以上	中学生	障がい者
960円	720円	720円	320円	320円



## 関連イベントのお知らせ

### ◆講演会「北斎と小布施、そして北斎館の名品」

- ・講師: 安村敏信(北斎館館長)
- ・日時: 12月7日(土) 14:00～15:30(開場 13:30)
- ・定員: 60名
- ・場所: MARUGEN100(講座室)
- ・参加料: 無料(ただし、観覧券または、年間パスポートが必要です)

### ◆スライドトーク

- ・講師: 竹村誠(当館学芸・教育普及担当)
- ・日時: 12月15日(日)、2020年1月11日(土) 14:00～14:30(開場 13:30)
- ・定員: 60名
- ・場所: MARUGEN100(講座室)
- ・参加料: 無料(ただし、観覧券または、年間パスポートが必要です)

## 北斎 視覚のマジック 小布施・北斎館名品展 コラボメニュー決定

ORI TOKYO(東京都墨田区亀沢1丁目3-7 <https://ori-tokyo.jp>)  
では、北斎館の所在地にちなみ、栗を使ったオリジナルメニューを開発、  
11月19日(火)より2020年1月19日(日)まで販売いたします。

《本展コラボメニュー！栗蒸し羊羹と栗ぜんざい ¥900(税抜)》  
小布施といえば栗！栗をふんだんに使った和菓子セットです。



※写真はイメージです

## 本展の観覧料が20%OFFになる特別な<割引サービス>をご用意しました

### ★SPECIAL1【ながのさん、おぶせさん割引】

北斎館の所在地にちなみ「ながの」さん、「おぶせ」さんは、特別割引でご覧いただけます。お名前のわかる身分証明書をご提示ください。

※対象：お名前の読みが「ながの」さん、「おぶせ」さんの方。(ご本人様のみ)

### ★SPECIAL2【長野県民割引】

北斎館は所在地が長野県にあることから、長野県民の方は、特別割引でご覧いただけます。受付にてチケットご購入時に、お住まいのわかる身分証明書をご提示ください。(ご本人様のみ)

### ★SPECIAL3【ドラゴン割引】

今回の企画展目玉作品の1つ「富士越龍」(前期)にちなみ、“ドラゴン(龍)”の描かれている物を身に  
着けて当館にお越しいただいた方は、特別割引でお楽しみいただけます。

※対象：受付にてチケットご購入時に、ドラゴン(龍)のアイテムを身に着けている方。(ご本人様のみ)

### 【リピーター割引】

本展の観覧券半券を受付でご提示いただくと、20%OFFでご覧いただけます。作品保護のため、また、より多くの作品をご紹介するため、前期と後期で作品の展示替えを行います。本展の前期・後期のみどころの作品をぜひ制覇してください。

### 【メルマガ割引】

メールマガジン本文の画面、もしくは印刷したものを受付にてチケットご購入時にご提示の方は、20%OFFでご覧いただけます。メルマガは毎月1日配信中！学芸員による企画展の見どころ解説や、図書室のオススメ本、ミュージアムショップの新アイテム、イベント予定など、旬な情報を集めた内容です。

### 【近隣施設半券割引】

◆すみだトリフォニーホール主催・共催の対象公演の半券提示

⇒すみだ北斎美術館の常設展または企画展について団体割引料金でご覧いただけます。

◆ぐるっとパス2019のご利用

⇒すみだ北斎美術館の常設展について無料、企画展について団体割引料金でご覧いただけます。

※いずれも他割引との併用はできません。

### 【お誕生月割引】

本企画展開催中の11月から1月生まれの方は(ご本人のみ)誕生月に割引料金でご入館いただけます。入館時にチケットカウンターにて、お誕生月のわかる身分証明書をご提示ください。

※対象：11、12、1月がお誕生月の方(誕生日当日でなくても利用可)

## 開館3周年記念イベントを開催します

すみだ北斎美術館は、本年 11 月 22 日で開館3周年を迎えこれを記念した各種行事等を取り行います

- ① 「日本美術・技術博物館マンガ」と「すみだ北斎美術館」との友好協力協定締結と記念講演会
- ② 「ポーランドと日本」紹介パネルの展示
- ③ 開館記念日 11 月 22 日の記念品配布
- ④ すみだ北斎美術館企画展チラシバッグワークショップ
- ⑤ 記念上映「須佐之男命厄神退治図」推定復元(彩色)のプロジェクト
- ⑥ 記念上映「ロスト北斎 The Lost Hokusai『幻の巨大絵に挑む男たち』」上映
- ⑦ ミュージアムショップ記念商品「富嶽三十六景」ポストカードセット(新商品)

### ① 「日本美術・技術博物館マンガ」と「すみだ北斎美術館」との友好協力協定締結と記念講演会

2019 年は日本とポーランドの国交樹立 100 周年の記念の年にあたります。「日本美術・技術博物館マンガ」(在ポーランド:クラクフ)と「すみだ北斎美術館」は、2017 年から続けてきた交流をより密接なものとするため、日本・ポーランド国交樹立 100 周年とすみだ北斎美術館開館 3 周年を記念し、11 月 15 日(金)に「友好協力協定」の締結調印と、これを記念して「日本美術・技術博物館マンガ」の別館「ヨーロッパ・極東ギャラリー」の設計者クシシュトフ・インガルデン氏による講演会を開催しました。本講演会は開館 3 周年記念行事として、当日一般来館者の方にもご参加いただきました。

講演会 2019 年 11 月 15 日(金)15 時 45 分～ ※終了しました  
於:すみだ北斎美術館 3F ホワイエ

### ② 「ポーランドと日本」紹介パネルの展示

2019 年の日本・ポーランド共和国国交樹立 100 周年記念と開館 3 周年記念に際し、館内ホワイエでは先駆けて、マンガ館やポーランドと日本の関係性ご説明のパネルを展示しています。

展示中  
於:すみだ北斎美術館 3/4F ホワイエ

### ③ 開館記念日 11 月 22 日の記念品配布

開館記念日来館者に先着で記念品をお配りします。  
記念品は地元墨田区企業ライオン株式会社よりご提供いただいた洗剤を予定しています。

配布日時 2019 年 11 月 22 日(金)9 時 30 分より  
於:すみだ北斎美術館 1F エントランスホール  
配布数 150 個 (一人につき1個、先着順、なくなり次第終了)

### ④ すみだ北斎美術館企画展チラシバッグワークショップ

当館では過去様々な企画展を開催、北斎の魅力をお伝えしていますが、実は各企画展のチラシやポスターのデザインにも注目していただき好評をいただいています。そこで開館 3 周年を記念し、過去の企画展のチラシやポスターをリメイクし、ミニバックなど作れるワークショップを開催します。また本期間中の企画展にご協力をいただいている長野県小布施地区の北斎館は、千曲川流域にあります。当日は今回の台風 19 号の被害に遭われた小布施地区への義援金箱を設置致します。

皆様のご参加をお待ちしております。

講師:東京和紙株式会社 篠田佳穂  
日時:11 月 30 日(土)11:00~16:00 予定(開場:10:50 予定)  
場所:MARUGEN100(講座室)  
参加費:無料

#### ⑤ 開館3周年記念上映「須佐之男命厄神退治図」推定復元(彩色)のプロジェクト

墨田区内の牛嶋神社に奉納された大絵馬「須佐之男命厄神退治之図」は、北斎晩年の最大級の傑作といわれますが、関東大震災で焼失してしまいました。

当館では 2016 年の開館に際し、残されたモノクロ写真から、最先端デジタル技術と伝統的な修復技術を用いて、撮影された当時の絵馬を原寸大の彩色・状態に推定復元して、4階 AURORA(常設展示室)で展示しています。3周年記念のプロジェクト映像では、白黒でしか残っていない絵馬の画像に、実際に色がつく様子をご覧いただけます。当館4階 AURORA(常設展示室)に展示している推定復元した大絵馬と併せてご覧ください。

上映期間 2019 年 11 月 15 日(金)～ 年末まで(予定)

於:すみだ北斎美術館 3F ホワイエ

映像提供:「新・北斎展 HOKUSAI UPDATED」主催社

映像制作:凸版印刷株式会社

#### ⑥ NHK スペシャル「ロスト北斎 The Lost Hokusai『幻の巨大絵に挑む男たち』」上映

失われた北斎晩年の傑作「須佐之男命厄神退治之図」。モノクロ写真を元に、最先端デジタル技術と伝統的な修復技術を用いて、写真に撮影された当時の彩色へ大絵馬を再現していく過程を、NHK が密着取材しました。当館の 2016 年開館当時に放送したテレビ番組を、館内3階ホワイエにて記念上映いたします。

上映期間 2019 年 11 月 15 日(金)～ 年末まで(予定)

於:すみだ北斎美術館 3F ホワイエ

#### ⑦ 開館3周年記念ミュージアムショップ新商品「富嶽三十六景」ポストカードセット

当館所蔵 富嶽三十六景 全 46 作品をポストカードセットにいたしました。漆紙製ポストカード BOX 入りでギフトにもおすすめです！こちらは 3 周年に合わせて発売ですが、限定ということではなく定番品として発売予定です。

商品名:富嶽三十六景ポストカードセット

価格:4,400 円(税抜) 4,840 円(税込)

## 広報用作品画像請求用紙

貸出をご希望の作品画像の番号にチェックの上、ページ下部の広報担当までお申込みください。

- 1.東町祭屋台天井絵 鳳凰 小布施町東町自治会所蔵、北斎館寄託 (通期)
- 2.上町祭屋台天井絵 男浪 小布施町上町自治会所蔵、北斎館寄託 (通期)
- 3.「日新除魔」十月十日、北斎館蔵(前期)
- 4.「日新除魔」十月十一日、北斎館蔵(後期)
- 5.「日新除魔」霜月十三日、北斎館蔵(後期)
- 6.『肉筆画帖』より「塩鮭と白鼠」北斎館蔵(後期)
- 7.「柳下傘持美人」北斎館蔵(後期)
- 8.「富士越龍」北斎館蔵(前期)

※上記作品はすべて葛飾北斎筆。

※本展の作品は、すべて北斎館からお借りして展示します。画像を使用の際には、上記の作品クレジット(作家名・作品名・展示期間・所蔵先)が必須となります。

※展示作品は都合により変更することがあります。

※画像は記事などで本展をご紹介いただける場合に限りご利用いただけます。本展の広報に関わらない出版物や映像への使用・転載、商業利用はできません。

※画像の複製・貸与・頒布・配布・販売などはお断りいたします。

※ご使用後は、画像データの破棄をお願いいたします。

貴社名 /
貴媒体名 /
部署名 / ( 役職名 )
ご芳名 /
ご連絡先 TEL/ FAX/ E-mail/
ご掲載/放送予定 月
備考 / ※ご要望などございましたらご記入下さい。



報道関係の方の  
お問い合わせ先

すみだ北斎美術館 広報担当 Tel: 03-6658-8991 Fax: 03-6658-8992  
E-mail: hm-pr@hokusai-museum.jp



すみだ北斎美術館

## 北斎師弟対決！

- ◎会期 2020年2月4日(火)～4月5日(日)
- 前期 2月4日(火)～3月8日(日)
- 後期 3月10日(火)～4月5日(日)※前後期で一部展示替えを実施
- ◎休館日 毎週月曜日
- ※開館：2月24日(月・振替休日)、休館：2月25日(火)
- ◎開館時間 9:30～17:30(入館は17:00まで)
- ◎主催：墨田区・すみだ北斎美術館



北斎が、江戸の浮世絵師を代表するビッグネームであることはよく知られていますが、その北斎には孫弟子も含めて200人にも及ぶ弟子がいたことはあまり知られていません。浮世絵研究の先駆者、飯島虚心(天保12年<1841>～明治34年<1901>)による北斎の伝記『葛飾北斎伝』(蓬枢閣、明治26年)によれば、北斎は弟子に手取り足取り指南をするタイプではなかったようですが、弟子の能力を引き出し、多くの名手を育てた、と記述があるほどです。

本展では館蔵品からよりすぐり、北斎と弟子が同じテーマで描いた作品を展示し、両者を比較する中でそれぞれの画風の特徴や影響関係にせまります。北斎の魅力にとどまらず、巨大な師匠の前に自らの画道を模索する弟子たちの姿、これまで師匠の名の陰に隠れていた弟子の作品の魅力もご紹介します。

### 美術館情報

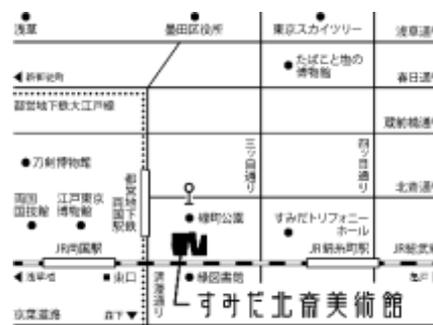


すみだ北斎美術館

THE SUMIDA HOKUSAI MUSEUM

- 開館時間 9:30-17:30 (入館は17:00まで)
- 住所 〒130-0014 東京都墨田区亀沢 2-7-2
- 電話 03-6658-8936 (9:30-17:30、休館日を除く)
- 公式サイト <https://hokusai-museum.jp/>
- 公式 Twitter <https://twitter.com/HokusaiMuseum/>
- 公式 Facebook <https://www.facebook.com/THE.SUMIDA.HOKUSAI.MUSEUM/>
- 2019年度 すみだ北斎美術館企画展予告動画：<https://www.youtube.com/watch?v=BZ29mFVKfBc>
- アクセス

都営地下鉄大江戸線「両国駅」出口より徒歩5分  
 JR 総武線「両国駅」東口より徒歩9分  
 JR 総武線「錦糸町駅」北口より墨田区内循環バスで5分



報道関係の方の  
お問い合わせ先

すみだ北斎美術館 広報担当 Tel: 03-6658-8991 Fax: 03-6658-8992  
 E-mail: hm-pr@hokusai-museum.jp



すみだ北斎美術館